

# プロフィール

## 辻 淑子さん

国分寺市生まれ。大学で生物学、教育学を学び、川崎の公立小学校の教員になる。管理教育に疑問を持つ中、タイの農村で遅く生きる子どもたちの姿に引かれ、教職を離れボランティアとして東北タイに移り住む。教育をテーマにタイとの交流活動を展開。出産を機に生活の拠点を日本に移し、1995年より暮らし始めたあきる野市で「川原で遊ぶ会」を立ち上げ、環境保全活動に取り組む。3.11以後、新たに脱原発の市民活動を始める。市内の母親たちと放射能汚染問題に取り組み、市議会に陳情を出した際、議会に幻滅し、草の根の市議を出すために学習会を始める。2015年10月の補欠選挙で初当選。  
あきる野市議会議員、2期目。

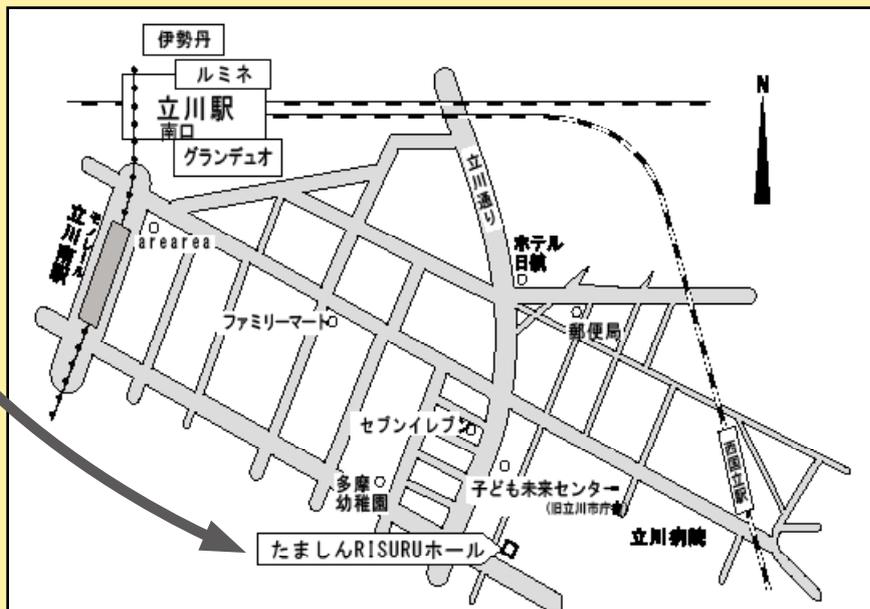
## 長谷部豊子さん

国分寺市在住28年。1994年、市立本多公民館主催事業に保育室を利用しながら参加。防災を中心に自主グループ活動を14年間行う。本多公民館運営審議会委員を4期半とその後1期半を経験。本多公民館異世代交流地域会議や異世代交流事業に携わる。異世代交流事業について、2010年第60回読売教育賞、地域社会教育活動の優秀賞を頂く。小学校PTA元会長、市立小・中学校PTA連合会元会長。町内会会長。NPO法人国障連喫茶事務局局長兼施設長。民生主任児童委員を経験。現在、町会と第二中学校との連携事業「地域の安全・安心を考える会」の事務局、保護司 他。  
国分寺市議会議員、1期目。

## 平井 里美さん

子育て中に公民館の保育付き連続講座でジェンダーやパレスチナ問題、沖縄の問題などについて学んだことが「自分」と「社会」との関係を変えた。「知らないこと、何もしないことで今の社会を支え、再生産するのは嫌だ」という思いが今の私につながっている。  
2016年に狛江市長選挙に挑戦、2019年の統一地方選挙では、共に学び合った仲間たちが選挙を支えてくれた。私の足もとはあなたとつながっている。そして、社会と、世界とつながっている。誰かに頼るのではなく、私たち1人ひとりが自らの足で立ち、歩む「地方自治」の実現を目指したい。  
狛江市議会議員、1期目。

## 会場



### NPO 法人 市民活動サポートセンター・アンティ多摩

アンティ多摩は、多摩地域の市民活動の小さな拠点です。  
2002年に発足し、市民団体の事務支援や会報づくり、冊子づくりなど多様なお手伝いをしています。市民自身でつくる「市民活動の拠点」を、一緒に支えてください。

- ◆**会員** 活動会員（正会員・総会議決権あり）／維持会員（賛助会員・総会議決権なし）
- ◆**年会費** / 1口 ※会員種別にかかわらずどちらかを選択 ※寄付・カンパも随時募集  
A 6000円（基本的財政参加+会員特典）／B 10000円（基本的財政参加+会員特典+寄付）
- ◆**連絡先など** 〒190-0022 立川市錦町 3-1-28-301 tel:042-540-1663 fax:042-540-1687  
E-mail:auntytama@nifty.com http://a-simin.com/  
郵便振替口座 00160-6-182386 / ゆうちょ銀行 〇一八(ゼロイチハチ)支店 8226703

